

第46回兵庫県新春馬術大会 参加団体の皆様へ

この度は、標記競技会にご参加いただき誠にありがとうございます。エントリの整理ができましたので以下のことにつきお知らせします。なお今回、入厩馬は170頭でしたので、空き馬房をタックルームとして配備しておりますが、参加馬数の少ない団体は共用していただきますのでご理解をお願いいたします。

現在、新型コロナの感染が拡大傾向を辿っておりますので、今大会期間中は三木ホースランドパークには臨時休園の対応をお願いいたしました。

つきましては、選手並びに関係者には入場許可証を発行し、誓約書、並びに行動記録の提出をお願いすることといたします。参加される各団体は、ご面倒ですが今大会来場予定の選手を含むすべての関係者の名簿を提出いただき、それに基づいて入場許可証を必要枚数、発行いたします。来園時には正門入り口前で、ガードマンによる入場許可証の確認、検温を実施いたしますのでご協力をお願いいたします。万一体温が37.5℃以上ある場合は、入場をお断りしますので、予めご了承ください。

また騎乗時以外は必ずマスクを着用し、体調が悪くなった場合は、遅滞なく待機中のメディカル・スタッフにご相談くださいますようお願いいたします。

気温が低くなる時期ではございますが、厩舎地区内での暖房器具の持ち込み使用並びにホットプレートなどの調理器具のご使用もご遠慮ください。電源ブレーカーがおちる事態が度々発生しています。

以下の書類を添付いたしますのでご覧ください。

- ①大会スケジュール(タイムテーブル/グラフ)
- ②馬房配置
- ③夜間休憩室利用者一覧(利用者名は個人情報保護の観点から伏せています)
- ④兵庫県馬連制定新型コロナ感染予防対策ガイドライン

大会本部の開設期間について

1月9日(金)午前9時より開設いたします。

なお、入厩後は、待機中の獣医師のチェックを受けたのち、運動が可能となります。

打合せ会について

現時点では、打合せ会は開催を予定しておりますが、会場が密になる可能性もありますので各団体1名のみのお出席とし、棄権、人馬の変更につきましては、打合せ会30分前までに文書にて、大会本部にお届けいただきましたら、出席いただかなくても結構です。届け出書類は大会本部エントランスホール内に準備します。

各団体への周知事項、連絡事項は、大会本部入り口の掲示板及び厩舎の掲示板に掲示するか、大会本部エントランスに設置しております各団体の成績配布用ボックスに投函します。

なお、打合せ会では、時間短縮のため、原則、翌日9日(土)実施競技のみについて打合せさせていただきます。

10日実施競技への対応

10日(日)実施競技のうち、公認種目の棄権、人馬の変更、追加、種目変更等は、前日の競技終了時までにお申し出ください。馬場馬術種目を除く公認以外の種目への追加等は、当該競技開始まで受付いたします。なお、今回時間的なゆとりがありませんので、競技中の追加は一切お受けできませんのでご了承ください。

お願い

1月10日(日)は、大会最終日のため、退厩車両の通行で厩舎構内が混雑しますので午前10時より、構内通路における自家用車等の駐車は厳禁といたします。何卒、ご協力をお願いいたします。

以上

第46回兵庫県新春馬術大会 日程表

(第45回キャロットカップ)

第1日 : 1月9日(土)

障害飛越競技(屋外競技場)

競技No.	公認	種目名	審査基準	出場数	開始時刻	終了時刻
1		小障害飛越A-I	JEF238.2-1:基準A	37	8:00	9:00
2	○	中障害飛越D I:標準	JEF238.2-1:基準A	37	9:30	~
3		中障害飛越D* I:標準	JEF238.2-1:基準A	4	~	10:35
4	○	中障害飛越C I:標準	JEF238.2-1:基準A	13	11:05	~
5		中障害飛越C*	JEF238.2-1:基準A	2	~	11:30
6	○	中障害飛越B I:標準	JEF238.2-1:基準A	8	12:00	12:15
9		ジムカーナ	ローカル規定:基準C	8	12:45	13:05
7		小障害飛越C 兼キャロットカップ障害の部	JEF238.2-1:基準A	69	13:35	15:35
8		クロス障害飛越	JEF238.2-1:基準A準拠	29	16:05	16:55

馬場馬術競技(屋内競技場)

競技No.	公認	種目名	審査基準	出場数	開始時刻	終了時刻
1		馬場馬術A2(1)	J.E.F.A2課目2013(2018年更新版)	11	8:00	9:05
2		馬場馬術A3(1) 兼キャロットカップ馬場の部	J.E.F.A3課目2013(2018年更新版)	7	9:20	10:10
3		パドレッサージュ I		1	10:20	10:30
5		馬場馬術M1(1)	J.E.F.M1課目2013(2018年更新版)	5	11:00	11:40
4		馬場馬術L1(1)	J.E.F.L1課目2013(2018年更新版)	26	11:55	15:45
6		チャレンジ・ドレッサージュ I (20m×60m)		6	16:00	16:50

第2日 : 1月10日(日)

障害飛越競技(屋外競技場)

競技No.	公認	種目名	審査基準	出場数	開始時刻	終了時刻
10	○	中障害飛越D II:標準	JEF238.2-1:基準A	40	8:00	~
11		中障害飛越D* II:標準 兼全乗振障害2級検定試験	JEF238.2-1:基準A	4 (1)	~	9:30
12	○	中障害飛越C II:標準	JEF238-2.2:基準A	12	10:05	10:45
13	○	中障害飛越B II:標準	JEF238-2.2:基準A	10	11:20	12:00
14		小障害飛越A-II	JEF238.2-1:基準A	22	12:35	13:15
15		小障害飛越B	JEF238.2-1:基準A	35	13:50	14:50
16		小障害飛越D	JEF238-2.1:基準A準拠	48	15:25	16:50

馬場馬術競技(屋内競技場)

競技No.	公認	種目名	審査基準	出場数	開始時刻	終了時刻
7		馬場馬術M1(2)	J.E.F.M1課目2013(2018年更新版)	6	8:00	8:50
8		馬場馬術L1(2)	J.E.F.L1課目2013(2018年更新版)	23	9:05	12:20
9		チャレンジ・ドレッサージュ(2) (20m×60m)		6	12:35	13:25
10		パドレッサージュ II		1	13:50	14:00
11		馬場馬術A3(2)	J.E.F.A3課目2013(2018年更新版)	8	14:10	15:05
12		馬場馬術A2(2) 兼全乗振2級馬場限定認定試験	J.E.F.A2課目2013(2018年更新版)	13 0	15:20	16:40

注)障害飛越による「基準A準拠」は3反抗失権、「ローカル規定」は基準タイム制

第46回兵庫県新春馬術大会

TIME TABLE CHART

1月9日(土)	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
屋外競技場	小障害A I	中障害D I /D* I		中障害 C I /C*	B I	JIM	小障害C(場内整備1回)		クロス障害
屋内競技場	馬場馬術A2(1)	馬場馬術A3(1)	P	組み替え	M1(1)	馬場馬術L1(1)(場内整備2回)			チャレンジ I
1月10日(日)	8:00	9:00	10:00		11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
屋外競技場	中障害D II /D* II		中障害C II	中障害B II	小障害A II	小障害B	小障害D		
屋内競技場	馬場馬術M1(2)	馬場馬術L1(2)(場内整備1回)			チャレンジ II	組み替え	P	馬場馬術A3(2)	馬場馬術A2(2)

(注1) 障害飛越競技の表彰は原則として各競技終了後10分後に実施予定ですが、時間の都合により変更となる場合がありますので放送等にご注意ください。

(注2) 馬場馬術競技の表彰は原則として午前の部と午後の部に分けて実施する予定です。時間、場所等は放送でお知らせします。

表彰は晴天時はウィナーズサークルで、雨天時は競技会事務室エントランスホールで行います。理由なく欠席された場合は入賞を取り消す場合があります。

(注3) 新型コロナウイルス感染予防のため、表彰メダル、リボン等はテーブルの上に置いてありますので、1～3位の入賞者はメダルをご自分で首にかけ、入賞者全員はリボンを手に取り表彰台にお上がりください。記念撮影を行います。

第46回兵庫県新春馬術大会 馬房配置表

眞田ライディング クラブ	A-61	A-49	岡山乗馬倶楽部
	A-62	A-50	
	A-63	A-51	
	A-64	A-52	
	A-65	A-53	
	A-66	A-54	
クレイン倉敷	A-67	A-55	明石乗馬協会
	A-68	A-56	
	A-69	A-57	
	A-70	A-58	
	A-71	A-59	
	A-72	A-60	

12

12

岡山乗馬倶楽部	A-37	A-25	バルホースファーム
	A-38	A-26	
	A-39	A-27	
	A-40	A-28	カナディアンキャンブ
	A-41	A-29	
	A-42	A-30	クレイン岡山
	A-43	A-31	
	A-44	A-32	
A-45	A-33		
A-46	A-34		
A-47	A-35		
明石乗馬協会	A-48	A-36	

12

12

ベルホースファーム	A-13	A-1	エンゼル乗馬クラブ
	A-14	A-2	
	A-15	A-3	
カナディアンキャンブ神戸・九州	A-16	A-4	
	A-17	A-5	
クレイン岡山	A-18	A-6	水口乗馬クラブ
	A-19	A-7	
	A-20	A-8	
	A-21	A-9	
	A-22	A-10	
	A-23	A-11	
	A-24	A-12	

12

12

男子トイレ				
女子トイレ				
男子更衣室				
女子更衣室				
福岡馬事公苑	B-51	B-45	ドリームファーム	
	B-52	B-46		
	B-53	B-47		
	共同利用	B-54		B-48
	ライディング パーク土佐	B-55		B-49
		B-56		B-50

6

6

蒜山ホースパーク	B-34	B-23	蒜山ホースパーク
	B-35	B-24	
	B-36	B-25	
	B-37	B-26	
	B-38	B-27	
ドリームファーム	B-39	B-28	エルミオーレ神戸
	B-40	B-29	
	B-41	B-30	
	B-42	B-31	
	B-43	B-32	
	B-44	B-33	

11

11

蒜山ホースパーク	B-12	B-1	エルミオーレ神戸
	B-13	B-2	
	B-14	B-3	
	B-15	B-4	
	B-16	B-5	
エルミオーレ神戸	B-17	B-6	
	B-18	B-7	
	B-19	B-8	
	B-20	B-9	
	B-21	B-10	
	B-22	B-11	

11

11

K・Tステーブル	C-61	C-49	K・Tステーブル	
	C-62	C-50		
	C-63	C-51		
	C-64	C-52		
	kaimanafarm	C-65	C-53	kaimanafarm
		C-66	C-54	
蔵元ライディング アカデミー	C-67	C-55	ハーモニーファーム 淡路	
	C-68	C-56		
	C-69	C-57		
共同利用	C-70	C-58		
三木市乗馬クラブ	C-71	C-59		
	C-72	C-60		

12

12

K・Tステーブル	C-37	C-25	クレイン加古川
	C-38	C-26	
	C-39	C-27	
kaimanafarm	C-40	C-28	クレイン京都
	C-41	C-29	
共同利用	C-42	C-30	ハーモニーファーム 野のはな
RASTER STABLE	C-43	C-31	
	C-44	C-32	
ハーモニーファーム 淡路	C-45	C-33	
	C-46	C-34	
	C-47	C-35	
	C-48	C-36	

12

12

クレイン加古川	C-13	C-1	クレイン加古川
	C-14	C-2	
共同利用	C-15	C-3	
クレイン加古川	C-16	C-4	
	C-17	C-5	
ウイングファーム	C-18	C-6	甲南大学
	C-19	C-7	
	C-20	C-8	
	C-21	C-9	
	C-22	C-10	
	C-23	C-11	
	C-24	C-12	

12

12

第45回兵庫県新春馬術大会
夜間休憩所利用者一覧

室番号	利用者氏名	所属	1/8	1/9	携帯番号
1	***	ホースファームエルミオーレ神戸	○	○	***
2	***	水口乗馬クラブ	○	○	***
3	***	蒜山ホースパーク	○	○	***
4	***	眞田ライディングクラブ	○	○	***
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

兵庫県馬術連盟主催馬術競技会（於：三木ホースランドパーク）

運営ガイドライン（新型コロナウイルス感染症対策）

公益財団法人 兵庫県馬術連盟

（令和2年6月12日作成）

（令和2年7月12日改訂）

本連盟主催の馬術競技会（以下大会と称す）について、新型コロナウイルス感染症（以下コロナと称す）の収束を見るまで、日本馬術連盟の馬術競技会運営ガイドラインに則り、さらに詳しく実際の現場で行うコロナ対策を以下に記すものである。

大会運営に携わる者、及び大会に参加するすべての関係者は、人命の安全を最優先に確保するため、全員一致協力して以下のガイドラインを遵守することが求められる。

また、このガイドラインに記載のない事項については、公益社団法人日本馬術連盟が定める「馬術競技会における新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大予防ガイドライン」（2020.07.10 第3版）を準用するものとする。（https://www.equitation-japan.com/updata/File/200710_guideline.pdf）

（エントリー）

全てのエントリーはオンラインにて行うことを基本とし、オンラインが難しい環境にある団体については郵送、FAXも可とする。

エントリー締め切り後に棄権、あるいは追加、変更（選手、または馬）等が生じた場合は、競技前日（あるいは当日）に行う「打ち合わせ会」（監督会議）の時間短縮のため、会議の2時間前までに、事前に大会本部に書面にて届け出ること。

（追加エントリー・人馬の変更届）

打合せ会以降に発生した、追加、変更や棄権については、大会本部が準備するデスクに備え付けの用紙に各自が記入し、本部または本部が設置する特設ブースにて手続きを行う事とする。なお、追加、変更料については、大会終了後、当該団体に請求書を送付するので指定口座へ振り込むこと。本部での金銭の授受は「密」を避けるため行わない。

（関係者の基本的遵守事項）

大会関係者は、全員が必ずマスクを着用し競技会場に臨場することを原則とする。マスクは各自が準備し着用すること。着用していない関係者は、大会会場に臨場することは出来ない。

また、大会本部、障害審判室、あるいは役員控室等に入室する場合、備え付けの消毒液で手指先を消毒してから入室すること。

なお、必要と判断した場合には、大会本部は、選手あるいは関係者に対し、「フェイスガード」の着用を要請する場合がある。この場合は指示に従いお互いの安全に努めること。

（選手について）

選手には騎乗中を除きマスクの着用を義務付ける。騎乗中は、呼吸障害や熱中症を防止するためマスクの着用は義務付けない。しかし、本人の意思でマスクを着用して騎乗する事を妨げるものではない。

選手は大会期間中、常に自身の健康状態を把握し、発熱や咳、のどの痛みなどがある場合は参加を見合

わせること。医療機関を受診した場合は、大会本部にその結果を報告すること。

また、同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる場合や、過去14日以内に日本政府が入国制限や入国後の保護観察期間を必要とされている国、地域からの入出国者と濃厚接触がある場合も同様とする。

なお、上記の事項は、当該選手に關与するコーチ、グルーム等のすべての関係者にも適用される。

(準備運動場での注意)

準備運動場に入場する関係者（騎乗中のものは除く）には、全員マスクの着用を義務付ける。準備運動場については、「密」を避けるために人数制限を行うので、スタッフの指示に従うこと。

また、コーチ等が、選手に対し指導のために注意を促す場合、大声は出さないようにすること。

もし、騎乗者が落馬をした場合、その救助に当たる際には、騎乗者との飛沫感染については十二分に注意すること。またその際は、スタッフの指示に従い、緊急性を要しない場合には落馬者に群がることの無い様心掛けること。

(競技場での対応)

競技中はマスクの着用を義務付けないが、着用は妨げない。

もし、騎乗者が落馬した場合、スタッフが基本対応を行いメディカルサービスと連携して救護に当たる。その際、対応にあたる者には、マスク、フェイスガードの着用を義務付ける。

(表彰式)

表彰式は行うが、表彰台での主催者側からの賞品、賞状等の授与は行わない。事前に表彰用品を準備するので、各自でそれらを手にし（あるいはメダルを自分で首に掛け）、アナウンスに従って表彰台に登壇し、祝福を受ける。その際には、マスクの着用を義務付ける。写真撮影は距離を取って行うこととする。

(審判席・障害飛越)

審判席は競技場を見る位置に全員が着席するので、向かい合った会話は無いが、打ち合わせ等を行う際には、審判員については十分に距離を取りマスクを着用、説明する審判長についてはフェイスガードの着用を義務付ける。

また、競技種目や担当者の審判経験にもよるが、各障害を無過失で飛越後にJ1が行う確認（一通過）は基本的に省略する事とし、極力必要以上の会話をしないようジャッジすること。

また、もし、選手を審判席に呼び出して注意等を行う場合、審判席内では十分に距離を取り、マスク、フェイスガードを着用して話すこと。

(審判席・馬場馬術)

最低限の人数とすること。特にセクレタリーとのやり取りは前を向いて行い、セクレタリーはフェイスガードを着用すること。また、審判席の換気をよくするため、前後左右の窓・ドアは開放しておくこと。

審査用紙の回収に際しては、対面を避けるために、審判席の後方から審査用紙を回収すること。

(馬場馬術計算センターの係員)

この部署は「密」になり易く、また、会話も多いので、ここにはアクリルボードの設置とフェイスマスクの着用を義務付ける。

(馬の健康手帳について)

健康手帳は入厩チェックを受けた後、本部で保管し、退厩時に当該団体関係者に返却するのが現在行われている手順であるが、今後はチェックを受けた後、係員が各団体毎に、手帳を一纏めにして「袋」に封入し、返却の際もそのまま手渡し、当該団体の関係者に確認を依頼すること。なお、「袋」に封入後は大会本部にて「袋」をアルコール消毒すること。

(係員・役員の体制と必需品)

役員、係員の体制及び必需品(装備品)には細心の注意を払い、感染予防を徹底して行うことが重要である。

FEIもこの件に関し、オフィシャル(大会役員)の安全確保無くしては競技を開催させない方向である。基本的に自分の身は自分で守らなければならないが、各持ち場によって徹底した感染予防が必要である。

以下、各持ち場での装備品を記すので、最低限揃えなければならない。

【大会本部関係者】

- ・フェイスガード
- ・非接触型体温計(本部入室の際必ず検温させる)
- ・全員マスク着用
- ・対面型アクリルボード

【スタッフ】

- ・マスク
- ・非接触型体温計(準備運動場入場者全員検温)
- ・フェイスガード
- ・ゴム手袋

【障害審判室】

- ・マスク
- ・スピーカーの前に対面型アクリルボード(しゃべりが多いので)
- ・フェイスガード(全員)

【馬場馬術審判席】

- ・全員フェイスガード
- ・マスク
- ・個室の審判員とセクレタリーの間に対面型アクリルボード

【メディカルサービス】

- ・マスク
- ・フェイスガード
- ・非接触型体温計
- ・ゴム手袋
- ・防護服

- ・事故者用フェイスガード

【馬場馬術計算要員】

- ・マスク
- ・フェイスガード
- ・対面アクリルボード

【場内整備員】

- ・マスク
- ・軍手

【コースデザイナー・アシスタントコースデザイナー】

- ・マスク
- ・フェイスガード
- ・軍手

【ゲスト】

- ・マスク

その他(大会本部で確保すべき備品・消耗品等)

- ・手洗い用消毒液（散布式）
- ・除菌シート（ドアノブ、テーブル等の拭き取り）
- ・非接触型体温計(赤外線体温計等)
- ・マスク

以上